

災害に

そのとき、自然



強風や大雨、火山噴火、そして地震……。全国各地でさまや技術の向上で台風などの予想は飛躍的に改善されました。とは言えません。こうした中、9月に総合防災訓練や避難訓



スケジュールの最終確認をする
消防職・団員と自衛隊員の皆さん

震度	地震の揺れと被害想定
0	人は揺れを感じない。
1	屋内にいる人の一部がわずかな揺れを感じる。
2	屋内にいる人の多くが揺れを感じる。電灯などのつり下げ物がわずかに揺れる。
3	屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。棚にある食器類が音を立てることがある。
4	眠っている人のほとんどが目を覚ます。不安定な置物などが倒れる。
5弱	つり下げ物は激しく揺れる。棚にある食器類や書棚の本が落ちることがある。
5強	タンスなどの重い家具が倒れることがある。車の運転が困難となり停止する車が多い。
6弱	立っていることが困難になる。固定していない家具の多くが移動、または転倒する。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損。
7	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。

訓練の必要性を強調

今回参加していただいた住民の方は約420人。早来市街のときわ、北進、しらかば、あけぼの、あかね自治会の皆さんでした。

災害対策本部長である瀧町長は、大地震を想定し発生から避難勧告解除までの訓練について防災訓練の大切さを述べるとともに、安平町全域の取り組みの必要性を強調。建物の耐震性の改善も検討しなければならぬと講評の中で話していました。

日ごろから防災意識を

訓練終了後、会場では非常食の展示や試食が行われ、消火器の扱い方のコーナーでは参加者が実際に消火作業を体験。液剤の代わりに詰めた水が勢いよく飛び出してあわてるようすも見る事ができました。

災害を予知することは難しいことですが、日ごろから防災に対する意識を持ち、訓練に参加することで冷静な行動ができるようになることが期待されます。

追分地区

収容避難	避難対象地域
追分小学校	柏が丘、本町1～3丁目
追分中学校	花園1～2丁目、中央
追分高等学校	本町7丁目、花園3・4丁目
ふれあいセンター い・ぶ・き	本町4～6丁目
追分公民館	本町1～3丁目、柏が丘、緑が丘
多目的スポーツセンター	青葉全域、中央、白樺全域
労働会館	本町7丁目、美園
追分幼稚園	柏が丘、本町2丁目
憩の家	本町3～4丁目、柏が丘、中央
青葉会館	青葉全域、白樺全域
花園若草会館	若草全域
豊栄会館	豊栄
明春辺会館	春日、弥生
旭陽会館	旭、向陽
農村文化センター	美園、緑が丘
追分保育園	地域特定せず

※追分地区の一時避難所は防災計画作成に基づき設定を検討中です。決定しましたらお知らせします



災害時の飲料水のパックや非常食等を陳列

避難経路や避難場所をご存じですか？

地震に限らず災害発生時に備え、避難場所を確認しましょう。また、安平町公式ホームページにある防災情報ページ「e防災センター」に町内の「避難場所マップ」と「避難場所検索システム」を設置していますのであわせてご利用ください。災害予防に関することは総務課防災係までお問合せください。☎@2511